

誠実に！真剣に！  
情熱を持って！

# まさのぶ通信

Vol.12

発行：おりはら政信市議会議員 山形市沼木863-2 TEL:023-643-5094

2016.3.16

## 東日本大震災五周年追悼・復興祈願式！



忘れもしない2011年3月11日午後2時46分、長時間にわたって大きな揺れが続きました。そして、停電。その後は、ガソリンや灯油を求めるために長蛇の列に並びました。一方、被災地3県の様子

やラジオで報道される度に、その被害の甚大さを知ることとなりました。

東日本大震災で亡くなられた方は、震災関連死も含めれば2万人に及び未だ避難生活を余儀なくされている方々は約17.5万人と言うことであります。山形市にも、未だ約1230名もの方々が避難されています。

今年も山形市では、山形市役所前にて、同時刻に、千年和鐘を佐藤孝弘山形市長が打鐘するなか、参加者全員で亡くなられた方々のご冥福と被災された方々にお見舞いの気持ちを込め黙禱を行いました。式典後に、二人一組になって東北の一日も早い復興を願い千年和鐘を打鐘させて頂きました。

## こころの体温計・地域包括支援センターなど実現しました！

**こころの体温計 (本人モード)**

ご本人の健康状態や人間関係、住環境などの4択式の質問13問に回答していただくと、ストレス度や落ち込み度が、水槽の中で泳ぐ金魚、猫などの絵になって表示されます。

【赤金魚】自分の病気などのストレス  
※レベルが上がる毎にケガをしいぎます

【水の透明度】落ち込み度  
※レベルが上がる毎に水が濁っていきま

ねこ 社会的なストレス  
黒金魚 対人関係のストレス  
水の色 落ち込み度  
水槽のヒビ 住環境のストレス  
赤金魚 自分自身のストレス  
石 その他のストレス

結果画面 (例)

平成28年度当初予算の中に、一般質問で2回に亘って取り上げた、「こころの体温計」の予算が盛り込まれ、4月以降に携帯電話やパソコン等を使って簡単にストレス度や落ち込み度を確認することが出来るようになりました。

また、平成25年2月26日の一般質問で、地域包括支援センターの地域見直しと施設の増設を訴えましたが、漸く、南沼原地区のみこころの園に4月1日から、南沼原地域包括支援センターが設置されるようになりました。皆様の声が着実に実現しています。今後とも全力で政策実現のために頑張ります。

## 他都市連結管が一部完成！

災害時に水道水を相互に融通しあえる体制を整備するため、山形市・山辺町・中山町の都市連絡管の接続について、平成25年2月に一般質問を行いました。

その後、平成26年10月10日に最上川中部水道企業団（企業長・大津保信中山町長）と山形市上下水道部（長谷川博一市上下水道事業管理者）との間で、それぞれの配水管を結ぶ連絡管を整備する覚書を締結しました。

同企業団は最上川の表流水を利用した独自水源と村山広域水道によって中山、山辺の両町と山形市西部の村木沢、大曾根の両地区に給水しています。

連絡管を整備するのは、同企業団と同部の配水管が隣接している①鮎洗大橋、②山形市村木沢と同市門伝の両地区間（約350m）、③中山町向新田と山形市船町の両地区間（約160m）の3箇所となっています。今回完成したのは、①鮎洗大橋工区（須川を挟んだ山辺町大門と山形市鮎洗の両地間201m）。工事費は約7400万円です。2ヶ所の部分は2年間で連結していきます。

